# 経営比較分析表（令和6年度決算）

千葉県　香取市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|---|---|---|---|---|
| 法適用 | 下水道事業 | 農業集落排水 | F1 | 非設置 |
| **資金不足比率(%)** | **自己資本構成比率(%)** | **普及率(%)** | **有収率(%)** | **1か月20m³当たり家庭料金(円)** |
| - | 82.96 | 4.06 | 100.00 | 3,850 |

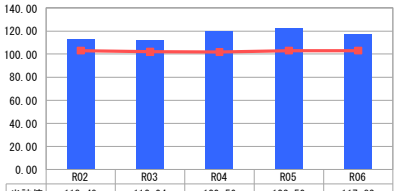
| 人口（人） | 面積(km²) | 人口密度(人/km²) |
|---|---|---|
| 69,575 | 262.35 | 265.20 |
| **処理区域内人口(人)** | **処理区域面積(km²)** | **処理区域内人口密度(人/km²)** |
| 2,807 | 2.58 | 1,087.98 |

**グラフ凡例**
- ■　当該団体値（当該値）
- ー　類似団体平均値（平均値）
- 【】　令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性

### ①経常収支比率(%)

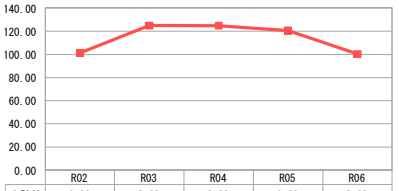
【104.30】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 113.49 | 112.04 | 120.56 | 122.50 | 117.82 |
| 平均値 | 103.09 | 102.11 | 101.91 | 103.07 | 103.04 |

### ②累積欠損金比率(%)

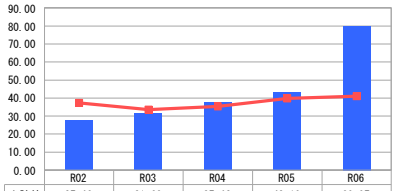
【102.74】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 平均値 | 101.24 | 124.90 | 124.80 | 120.64 | 100.31 |

### ③流動比率(%)

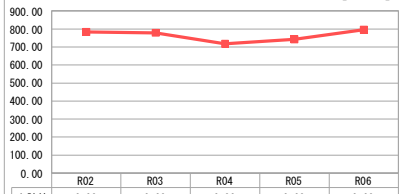
【47.19】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 27.48 | 31.68 | 37.42 | 43.19 | 80.07 |
| 平均値 | 37.24 | 33.58 | 35.42 | 39.82 | 41.03 |

### ④企業債残高対事業規模比率(%)

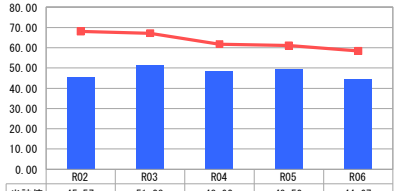
【798.10】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 平均値 | 783.80 | 778.81 | 718.49 | 743.31 | 796.80 |

### ⑤経費回収率(%)

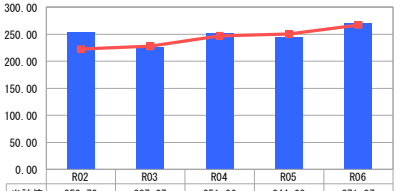
【54.51】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 45.57 | 51.28 | 48.62 | 49.50 | 44.67 |
| 平均値 | 68.11 | 67.23 | 61.82 | 61.15 | 58.41 |

### ⑥汚水処理原価(円)

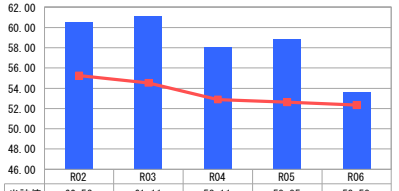
【286.33】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 253.72 | 227.07 | 251.66 | 244.03 | 271.37 |
| 平均値 | 222.41 | 228.21 | 246.90 | 250.43 | 267.34 |

### ⑦施設利用率(%)

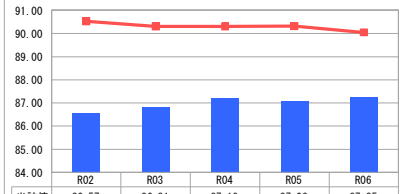
【49.92】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 60.53 | 61.11 | 58.11 | 58.85 | 53.58 |
| 平均値 | 55.26 | 54.54 | 52.90 | 52.63 | 52.34 |

### ⑧水洗化率(%)

【87.80】

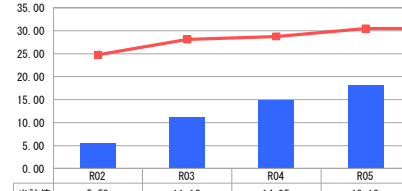


| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 86.57 | 86.81 | 87.19 | 87.08 | 87.25 |
| 平均値 | 90.52 | 90.30 | 90.30 | 90.32 | 90.05 |

## 2. 老朽化の状況

### ①有形固定資産減価償却率(%)

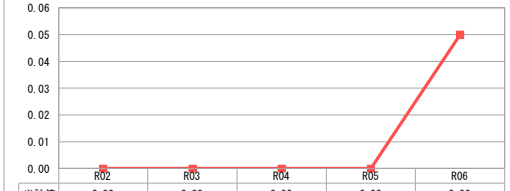
【28.46】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 5.58 | 11.12 | 14.95 | 18.18 | 20.90 |
| 平均値 | 24.80 | 28.12 | 28.79 | 30.50 | 30.49 |

### ②管渠老朽化率(%)

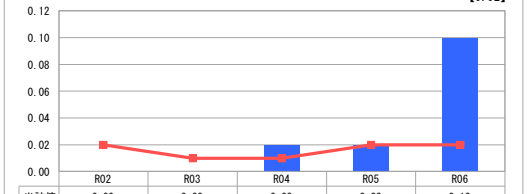
【0.03】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 平均値 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.05 |

### ③管渠改善率(%)

【0.02】



| | R02 | R03 | R04 | R05 | R06 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 0.00 | 0.00 | 0.02 | 0.02 | 0.10 |
| 平均値 | 0.02 | 0.01 | 0.01 | 0.02 | 0.02 |

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率については、100%を超え平均値よりも上回っているが、一般会計繰入金に依存している状況であるため、費用の削減などにより健全経営に向けて取り組んでいく。
②累積欠損金比率は、累積欠損金が発生していないため、0となっている。
③流動比率については、令和6年度は前年度から流動負債の未払金が増加となったことに伴い、流動資産の現金預金もほぼ同額の増加となり、分母分子ともに大幅な増加となったため、大きく上がった。全体としては内部留保資金である現金預金が少ないことに加え、建設改良費に充てるための企業債の償還が多額となっていることから比率が低くなっている。
④企業債残高対事業規模比率は、企業債の償還に要する資金の全部を一般会計等において負担することとしているため、0となっている。
⑤経費回収率は100%を下回っており、昨今の経済情勢、更新投資を反映した汚水処理費に対し、適正な使用料収入の確保に努める。
⑥汚水処理原価については、修繕費等が増加したことにより類似団体よりも高い値となっており、維持管理費の削減と有収水量の確保に努める。
⑦施設利用率は、類似団体よりも上回っており、適正であると思われる。
⑧水洗化率は、法適用前と比較してほぼ横ばいとなっており平均値を下回っている。現在処理区域内の未接続者に対し、継続して水洗化の広報活動を実施しさらなる向上を目指す。

### 2. 老朽化の状況について

施設の老朽化に伴い計画的な改修が必要であることから、平成28年度に実施した機能診断を踏まえ、平成29年度に最適整備構想を策定した。令和元年度より各施設の機能強化事業計画を策定し、令和3年度以降実施設計に着手し、令和4年度からは更新工事等にも着手しており、計画に基づき順次施工予定である。

### 全体総括

施設の老朽化が進んでいるため、補助制度を活用した計画的な改修が必要である。また、事業の性質上、人口密集地である市街地ではなく農村部での事業実施となるため、公共下水道と比較して使用料収入に対する事業費が高コストとなる。
行政人口の減少に伴い処理区域内人口は減少傾向にあり、大幅な使用料収入の増加は見込めない状況にあるが、使用料収入の確保に向け、水洗化率の低い地区の接続率向上に努める必要がある。